

5歳の育ち 5歳のちから



毎日の育児、笑ったり、感動したり、怒ったり、忙しい日々をお過ごしかと思います。
はやいもので、お子さんもあと1年ちょっとで、就学の時期を迎えますね。

幼児期後半は、基本的な生活習慣が確立して、社会性を身に付けていく大切な時期です。
集団生活で見られる困った行動は、お子さん自身の困ったサイン。お子さんらしく、
安定したところで過ごせるように、お子さんの成長を振り返ってみましょう。

5歳の育ち



○5歳になると次のようなことができるようになってきます。

- ◆ 生活習慣：自分で食事をしたり、トイレに行けるようになります。衣服の着脱ができるようになります。(この時期に、もう一度基本的な生活リズムを見直しましょう。)
- ◆ 運動：体のバランスがとれるようになり、歌やリズムに合わせて踊るようになります。手先も器用になってきます。
- ◆ 社会性：友達に興味を持ち、一緒に遊べるようになります。ことばでの、簡単な指示に従うことができるようになります。
- ◆ ことば：自分の思いをことばで表現できるようになり、自分が経験したことを話せるようになります。発音がはっきりしてきます。



5歳のちから



○お子さんの様子で、次のようなことはありますか？

◆ 友達と遊べない。一人遊びが多い。	はい・いいえ
◆ ことばでの指示が伝わりにくいとを感じる。	はい・いいえ
◆ 名前を呼ばれても反応しないことが多い。	はい・いいえ
◆ 気に入らないことがあると、かんしゃくやパニックをおこす。	はい・いいえ
◆ 同じ順序や方法で物事を行わないと、気が済まないところがある。	はい・いいえ
◆ 動きがはげしく、じっとしていない。	はい・いいえ
◆ 偏食がはげしい、睡眠リズムがつかないなど、生活面で困っている。	はい・いいえ

※「はい」に○がつき、家庭や集団の場において、お困りの方は、一度相談してみませんか。
お子さんのちからを伸ばすために、対応の仕方を、一緒に考えてみましょう。

相談先：子育て包括支援課 母子保健係 TEL 48-6881

